

# 第2期尾道市まち・ひと・しごと創生総合戦略

令和2年度（2020年度）～令和8年度（2026年度）

《一部改訂》

概要版

## ⑤ 取組を加速させるために

多様な人材の活躍の推進や、IoT等の未来技術の活用による地域における「Society5.0の推進」、さらには「持続可能な開発目標(SDGs)」や「地域循環共生圏」の理念に沿った地方創生の取組を一層充実させることで、持続可能なまちづくりを進めていきます。



新しい時代の流れ?  
Society5.0? SDGs?  
地域循環共生圏?

### Society5.0・スマートシティの推進 (未来技術の活用)

Society5.0の新たな社会は、IoT (Internet of Things) や AI (人工知能) など未来技術を活用することで、地域が抱える課題を解決するだけでなく、今までにない新たな価値を生み出し、地域の魅力を向上させることができる社会です。



### 持続可能な開発目標 (SDGs)

持続可能な開発目標であるSDGsは、2030年までに豊かで活力のある「誰一人取り残さない」持続可能な社会を実現するための国際的な目標です。「すべての人に健康と福祉を」、「働きがいも、経済成長も」などの17の目標と、これを達成するための169のターゲットが掲げられています。



### 地域循環共生圏

地域循環共生圏は、各地域が美しい自然景観等の地域資源を最大限活用しながら自立・分散型の社会を形成しつつ、地域の特性に応じて資源を補完し、支え合うことにより、地域の活力が最大限に発揮されることを目指す考えです。



## 第2期尾道市まち・ひと・しごと創生総合戦略 (概要版)

令和2年(2020年)3月  
令和7年(2025年)3月 期間延長のうえ、一部改訂

尾道市企画財政部政策企画課  
〒722-8501 広島県尾道市久保一丁目15番1号  
TEL: 0848-38-9316 FAX: 0848-37-2740  
E-MAIL: kikaku@city.onomichi.hiroshima.jp

## ① 地方創生とは

少子高齢化による全国的な人口減少だけでなく、若年層を中心として地方から東京圏への人口の流出が進んでいます。このため、地方では、地域社会の担い手が不足するなど、様々な問題が起きていることから、生活・経済圏の維持・確保や生産性の向上などに取り組み、将来にわたって活力ある持続可能なまちづくりを進める必要があります。



**将来にわたって「活力ある地域社会」の実現**

人口減少を和らげる 結婚・出産・子育ての希望をかなえる 魅力を育み、ひとが集う	地域の外から 稼ぐ力を高めるとともに、 地域内経済循環を 実現する	人口減少に 適応した 地域をつくる
---	--	-------------------------

「東京圏への一極集中」の是正

## ② 尾道市の人口

尾道市の人口は、若い女性の転出が多いことなどを要因として、減少傾向にあります。

このまま人口が  
減り続けたら...



日常の買い物や医療など、地域住民の生活に不可欠な生活サービス、まちとしての機能の維持・確保が困難になるおそれがあります。



## ③ 尾道市の「目指すべき将来」

市民が豊かな生活を送ることができるよう、  
**人口減少に適応した地域をつくり、**  
**将来にわたって「活力ある地域社会」の実現**を目指します。



**尾道市の人口の長期的展望**  
令和22年(2040年)に人口規模11万人を維持する  
令和42年(2060年)は人口規模9万人  
前提となる合計特殊出生率 令和12年(2030年): 1.80 令和22年(2040年): 2.07



# ④ 「目指すべき将来」の実現に向けた取組 < 第2期尾道市まち・ひと・しごと創生総合戦略 >

## 〈尾道市の「目指すべき将来」〉

市民が豊かな生活を送ることができるよう、  
**人口減少に適応した地域をつくり、**  
**将来にわたって「活力ある地域社会」の実現**を目指します。

取組に向けての  
4つの視点

- 若い世代の就労、結婚、出産、子育て環境の整備
- 子育て世代、若者を中心とした生産年齢人口の流入促進及び転出の抑制
- 関係人口の拡大等による地域活性化と移住・定住の促進
- 新しい時代の流れを活用したまちづくりの推進

### 基本目標

#### 尾道の強みを活かし、安定したしごとの場と活力を創出する

1

##### 活力ある産業づくり

持続的で活力ある産業があふれている

- 地場産業の育成・強化
- 産業の担い手の確保・育成
- 創業支援・企業誘致
- 農林水産業の収益力向上

##### 観光のさらなる活性化

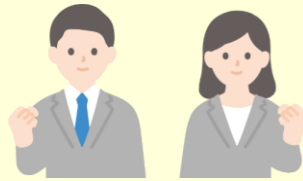
観光産業の収益性が高まっている

- 戦略的な観光情報発信の実施
- 観光プロダクツの多様化
- 観光の受入環境の充実

##### 働き方改革

誰もが働きやすい雇用環境が形成されている

- ワーク・ライフ・バランスの実現
- 誰もが働きやすい環境の形成



### 基本目標

#### 尾道の魅力を活かして人々をひきつけるまちの仕組みを構築する

2

##### 転出の抑制

尾道市在住者が継続して住み続けている

- 就業機会の創出
- 住民ニーズに対応した住環境の整備
- 地域への愛着・誇りを持てる教育・機会の充実**

##### 移住・Uターン等の拡大

尾道の魅力にひかれ、多くの人に移住している

- 戦略的なシティプロモーションの実施
- 移住相談体制の充実
- 店舗・事務所・住宅の流動化促進
- 就学前から大学までを通じた教育力の充実**

##### 関係人口の拡大

尾道につながる人との関係が緊密になっている

- 尾道ファンの拡大**
- 交流イベント等の充実
- 関係人口の活用



改訂の  
視点



### ①市民のウェルビーイング（幸福度）の向上

市民一人ひとりが心豊かに幸せな生活を送ることができるよう、地域の資源やこれまでの取組を更に磨き上げ、新しい尾道の魅力を創出します。

### ②「産業」・「子育て」・「人と人とのつながりの創出」をはじめとした事業の拡充

将来にわたって活力ある地域社会の実現や人口減少の緩和に向け、関連する事業の拡充を図ります。

※改訂箇所は赤字にて表記

### 基本目標

#### 安心して子どもを産み育てられる環境を整備する

3

##### 出会い・結婚の支援

希望する人が出産できるようサポートが充実している

男女の出会いの機会創出

##### 結婚生活の支援

##### 妊娠・出産の支援

希望する人が出産できるようサポートが充実している

妊娠期から出産・子育て期にわたる包括的支援体制の充実

妊娠に関する支援の充実

安心して出産できる保健医療体制の充実

妊娠期から出産・子育て期にわたる包括的支援体制の充実【再掲】

##### 子育て支援

子育て世代が安心して生活できる

保育・幼児教育のサービスの充実

##### 子育てに係る経済的負担の軽減

子育て世代の住居確保支援

夢と志を抱きグローバル社会を生き抜く子どもの育成

食育の推進

##### 子育てと仕事の両立支援の充実



### 基本目標

#### 尾道の強みを活かし、安定したしごとの場と活力を創出する

4

##### 生活を支える各種機能の確保

生活基盤の充実により、賑わいと利便性が確保されている

##### 都市機能の維持・向上

地域公共交通の確保・維持

##### コミュニティ活動の活性化

地域のコミュニティ機能が維持され、活動が活発である

まちづくりに関する情報共有体制の充実

主体的にまちづくりに関わる人材育成の推進

まちづくり活動を支援する環境整備の促進

##### 防災対策

地域の防災体制が整備され、誰もが安心して生活している

市民一人ひとりの防災力の向上

地域防災力の向上

防災体制の強化

##### 保健・医療・福祉の充実

地域で生活し続けられる保健・医療・福祉体制が構築されている

健康寿命の延伸

地域包括ケアシステムの充実

##### 持続可能な地域医療体制の構築

